



共に支えあう安心と  
ぬくもりのある地域づくり



No. 159

令和元年(2019)

7月1日号

年4回

(1月・4月・7月・10月)

発行

# あげお社協だより

大きく  
なあれ!  
地域でつなぐ親子の輪

表紙の写真は、仲町ふれあいサロンの様子です。  
地域の公民館を活用し、親子同士のつながりを自然な形で築いています。

詳細はP6へ～

編集・発行人

社会福祉法人

**上尾市社会福祉協議会**

会長 畠山 稔

〒362-0011上尾市大字平塚724番地

上尾市総合福祉センター内

TEL 048-773-7155

FAX 048-772-8647

<http://www.ageo-shakyo.or.jp/>



ホームページ

## 社協だより159号の内容

- 上尾市社会福祉協議会 平成31年度 事業方針  
平成31年度 収入・支出予算 ..... P 2・3
- 13支部社協で進めるぬくもりある地域づくり  
([互助で]いきいきコミュニティ) ..... P 4・5
- 平成31年度 上尾市社会福祉協議会会員加入のお願い ..... P 6
- 手話覚えよう!  
善意銀行・ボランティア基金の報告 ..... P 7
- お知らせ掲示板 ..... P 8

この社協だよりは、共同募金配分金を活用し発行しています。



\*誰もがつながりあって安心して暮せるまち 上尾\*

# 上尾市社会福祉協議会(社協) 平成31年度事業方針



て関係機関と共に支援します。

## 身近な相談窓口

本会には、支部のコーディネーターが対応する「福祉初期相談の窓口」として、各地区に支部拠点があります。心配ごとを抱える住民の相談を受け止め、必要に応じて関係者へ繋ぎ、支援してまいります。来所が困難な方には、地域に向き直接相談に応じてまいります。

また各支部社協の相談窓口を有効活用して、地域住民や各関係機関と連携をとり、見守り支援活動へ展開してまいります。さらに各支部社協には、きめ細やかな個別の相談支援と、コミュニティワークを推進できる担当職員を配置してまいります。

「経済的に困りの方」あるいは「判断力の低下・身寄りが無く孤立」している方へ、自立に向け

## 小地域活動の推進

地域の様々な福祉課題について、対応すべく、支部社協を1支部増設して13支部体制とすることで、問題を抱える方への寄り添う支援と、そうした方々が疎外されない「支え合える地域づくり」を行ってまいります。

また、「生活支援体制整備事業」を市より受託し、各支部に配置した「生活支援コーディネーター」が、関係機関とネットワークを組み、地域の互助力の向上を目指します。

地域では、孤立し問題を抱えている方を発見するための「あつたか見守りサービス事業」を13支部で実施し、電話等も活用したその人本

位の多様な見守りを、民生委員、福祉委員や各種協力団体と連携を図りながら、推進してまいります。

また、小地域における「住民主体の地域支え合い活動(生活支援サービス)」や「ふれあい・いきいきサロン」、「見守り活動」等の立ち上げ支援や、関係者等の情報を本会及び支部拠点にて集約し、社会資源の把握、分析、地域住民への情報提供を行ってまいります。

## 市民活動・ボランティア活動の推進

ボランティアセンターでは、ボランティア活動者や団体の育成・支援、福祉教育の推進、災害ボランティアセンターの設置準備、生活支援及びボランティア活動に関する広報啓発を充実し、きめ細やかに対応してまいります。

また、生活支援体制整備事業の市域(第1層)の役割を担い、社会資源の把握や分析を行い、支部圏域(第2層)に結びつける福祉人材の情報提供に取り組みます。さらに市民相互の助け合いにおいて有償生活支援を実施する「あげお在宅福祉サービス」事業を、介護保険総合支援事業の訪問型サービスB(住民型サービス)として展開すると同時に、協力員の募集をしてまいります。

## 在宅介護サービス・子育て支援の推進

高齢者・障がい者が、在宅で生活が続けられるよう介護保険サービス・障害福祉サービス・障害者地域生活支援サービス等の質の向上に努めます。また、介護保険制度改正後の介護予防事業につきましては、市が実施する地域支援事業への移行に伴い、生活援助等を実施する訪問型サービスへの参入を視野に入れ、幅広い生活支援をしてまいります。

子育て支援として実施するファミリー・サポート・センター事業は、子育て支援が必要な方への周





平成31年度上尾市社会福祉協議会予算額

会計単位	予算額(単位:千円)
社会福祉事業区分	778,817
収益事業区分	32,120
合計	810,937

収益事業区分	社会福祉事業区分						重点ポイント等
	収益事業拠点区分	退職手当積立金事業拠点区分	障害者総合支援事業拠点区分	介護保険事業拠点区分	受託事業拠点区分	地域福祉事業拠点区分	
売店・自動販売機の収益を法人運営するために基礎強化	常勤職員、常勤嘱託、非常勤職員の退職手当の積立	障がいのある方へのぬくもりのあるサービスの提供	介護保険事業の推進のためより質の高いサービスの提供	指定管理事業および受託事業の管理運営	地域における見守りの強化と支えあいの仕組みづくりを重点的に事業化	法人運営と地域福祉を推進するための基礎強化	<p>社協会員会費等の募集や配分を行います。集まった会費はみなさまの地区で行われている福祉に関する事業の一部や、本会の地域福祉に関わる事業で活用させていただきます。なお平成31年度は社協法人化40周年のため、記念事業のための予算化をしています。</p> <p>市民のみならず、みなさまの生活に関わる困りごと相談や見守り支援、ボランティア活動推進のための講座開催などを行なうための事業費です。</p> <p>また、より細やかな住民サービスを行なうため、市内12支部社協を1支部増設するための予算化をし、13支部で小地域福祉活動の推進を行っていきます。</p> <p>上尾市からの事業運営を受託し、手話通訳者派遣事業やことぶき荘の運営、子育て支援に係わるファミリー・サポート・センター事業などを行います。また本年は、本会地域福祉活動に重ねて生活体制整備事業の取り組みを充実させるための予算が増額しています。</p> <p>介護保険に関わるケアマネジャーやホームヘルプサービスを運営するための予算です。</p> <p>障がい者への家事援助等のホームヘルパーの派遣や、ふれあいハウス、障害福祉サービス事業所かしの木園等の運営を行うための事業予算です。</p> <p>自動販売機やことぶき荘売店での飲食物等の販売、かしの木園の陶芸品等の製作・販売などのための予算です。</p>

知と支援員（提供会員）の確保に努めていきます。また、上尾市より養育支援事業の委託を受け、産前産後の支援を図っていきます。

広報紙「社協だより」（年4回）と「ボランティア情報ふれふれ」（年3回）を定期発行し、福祉の情報発信に努めていきます。ホームページでは、迅速な情報

広報・啓発活動の推進

自主財源の確保

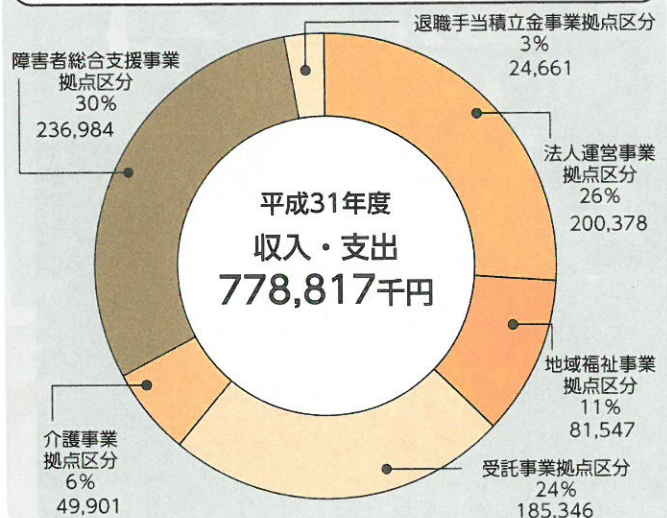
世帯・個人会員は、見守り活動や各支部が行う地域の事業など、の提供とコンテンツの拡充をしていきます。また、若い世代が講座等に参加しやすい広報や企画、申し込み易い入力フォームの導入等に努め、スマートフォン等の携帯端末でのアクセスに利便を図っていきます。

地域福祉を推進するうえで欠かせない重要な財源です。「地域住民相互の助け合い」を基本にして、会費が地域福祉活動に活用されていることを、地域住民に説明会や行事を通して、社会福祉協議会の会員加入の促進に努めていきます。

法人化40周年記念事業（11月予定）として、永年に渡り社会福祉協議会の活動にご尽力をいただいた方々への表彰の式典を行います。

その他

社会福祉事業区分 予算構成比率 (単位:千円)





## 「かわり合い」による共生社会の実現に向けて

少子高齢化、人口減少社会を背景として、国は「地域共生社会」の実現を目指しています。病気や障がいのある無に問わず、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して、住民一人ひとりの助け合いや課題解決を推進するための取り組みが、上尾の各地域でも広がりを見せています。

例を挙げると、お一人で暮らす方のお宅を訪問したり、近所の集会所で開催されるサロンで、お茶を飲みながら話の花を咲かせる場を設置するなどの活動のことです。

こうした活動は、私たち住民が中心となることにより、地域の課題を「我が事」として捉えていくことでもあります。このようなぬくもりのある地域を関係機関の協力を得ながら自分たちでつくるといふことの重要性について、国は「地域共生社会」という言葉で示しています。

### 「ふだんのくらしのしあわせ」

「ふだんのくらしのしあわせ」を問われると、子育て中のお母さんは「子どもが元気に大きくなっていくこと」、お一人暮らしの方は「楽しく話し合える人がいること」、自治会で役員をやっている方は「自分の苦勞が実って、地域の人にありがとう、おかげさまといわれると役員冥利に尽きる」との声が聞かれます。

「共生社会」を目指すということは、一人ひとりの「しあわせ」を求めていくことにつながります。つまり、誰もが「生きがい」をもつことだとも思います。そして、その「生きがい」は、多様

## だんのくらしのしあわせ」って

区会

町内会

自治会

# いきいきコミュニティ

※地域によって支え合いの活動は異なります

か”です。  
合いが、安心して暮らせる地域をつくっていきます。

### 集う場



### 世代間交流



気軽に出かけられる身近な地域で、住民やボランティアが中心になって企画し、共に顔を合わせる、楽しい仲間づくりの活動があります。  
時に、閉じこもりがちな人の孤立防止にもなっています。※「サロン」「カフェ」など、様々な名称や内容があります。





## 見守り

「おはようございます。お元気ですか？」  
「はい。おかげさまで！」

何気ない会話が、地域の暮らしにぬくもりを  
広げます。地域では、様々な形で見守り活  
動が行われています。

住民同士でできること、できる範囲  
のことを身近なご近所で助け合う、  
支え合う活動が行われています。

地域の実情に合わせて、会員制の有  
償サービスとして、事業化しているこ  
ろもあります。



## 助け合い

で各々が違います。  
「丸ごとのかかりで生きがい」  
これまでの福祉サービスは、生活保護では生活  
費、障害福祉サービスでは障がいに関する支援、  
介護サービスではケアの対応と、それぞれの視点  
で対応しがちで、対象者の「人生」や「生きがい」  
まではなかなか叶えることができませんでした。  
社会福祉協議会では、地域にお住まいの住民に  
寄り添い、その人らしい生活が支えあいの中で継  
続できることを願い、支援をしていく活動が大切  
だと位置づけています。その上で、共生（互助活  
動や助け合い）のあり方は、地域により違うこと  
を念頭に、様々な地域の関係者や団体等と、他職  
種の専門機関と連携協働して「丸ごと」の取り組  
みとなることを目標とします。

## 支部社協

# 「互助」で

顔の見える支え合いが“互  
何気ない支

## 福祉教育



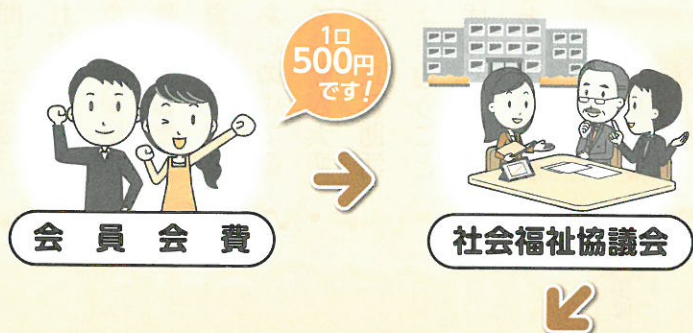
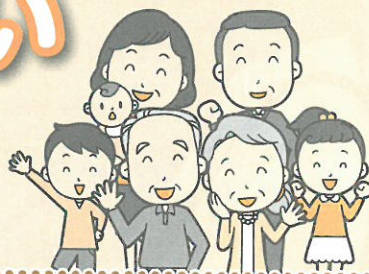
目の前の人への思いやりの心を育てて  
いくとともに、地域福祉の推進の理解  
を広げるために、様々な形で福祉教育  
の機会が提供されています。



～誰もがつながりあって安心して暮らせるまち上尾～

# 平成31年度上尾市社会福祉協議会 会員加入のお願い

社会福祉協議会（社協：しゃきょう）は、地域にお住いの皆さまと「共に支えあう安心とぬくもりのある地域づくり」を推進する民間団体です。地域福祉活動のより一層の充実を図るため、会員加入にご協力をお願いいたします。



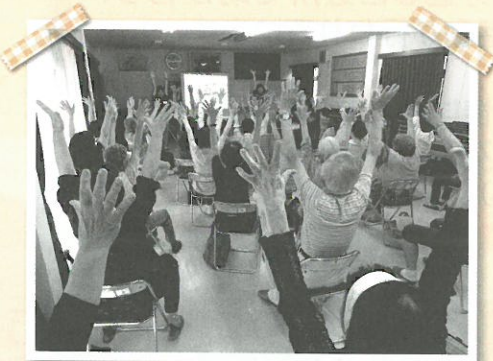
上尾市の地域福祉活動を支えるために使われております。

## 会員とは？

社会福祉協議会の活動に賛同していただくサポーターです。ボランティア活動などへの参加が難しくても、社協会員の会費をもって地域福祉活動への応援につながります。

※加入は強制ではなく任意です。加入の有無で特典や不利益は生じません。

例えば… 気軽に立ち寄れるお話ができる場で仲間づくり「地域サロン」「介護予防教室」



### 世帯・個人会員

1口 500円

※自治会・町内会・区会でご協力をお願いしています。

### 個人賛助会員

1口 500円

会員会費とは別に、社協の福祉活動にご理解ご支援をいただける賛助会員を募ります

### 特別団体会員(事業所等)

1口 5,000円

### 施設会員(福祉施設等)

1口 9,000円

専用の申込用紙で、指定金融機関へお振込みいただくことにより加入できます。



# 手話覚えよう!

「上尾市手話言語条例」をご存知ですか？ 昨年4月に施行され1年が経ちました。手話は手や指のほかにも身体の動きや表情を使い、目で見える言葉です。物の形や動作から生れた手話もあります。知れば面白いものです。簡単な手話を定期的に掲載していきます。今回は「上尾」の手話表現です。



## 上尾

1 「上」は人差し指と親指を使います。漢字の形が元になっています。

※口形も一緒につけて表現しましょう。

2 「尾」は50音の指文字「お」を使っています。アルファベット「O」の形、指で丸を作れば「お」です。

### 善意銀行・ボランティア基金にご協力をいただきありがとうございました

お預かりいたしました寄付は、有効に活用させていただきます。

平成31年3月1日～令和元年5月31日受付分（敬称略・順不同）

善意銀行（寄付金）		
寄付者	寄付金(円)	寄付先
上尾市民吹奏楽団	26,265	上尾市社会福祉協議会のために
上尾商工会議所 女性会	10,000	上尾市社会福祉協議会のために
読売新聞 上尾支部	17,950	上尾市社会福祉協議会のために
華の舞 創作舞踊連盟	50,000	上尾市社会福祉協議会のために
吉田 良二	5,000	上尾市社会福祉協議会のために
樹の会 八千草 三千良	50,000	上尾市社会福祉協議会のために
匿名	4,980	上尾市社会福祉協議会のために
齋藤 君江	50,000	上尾市社会福祉協議会のために
河野歌謡教室	22,600	上尾市社会福祉協議会のために
匿名	5,000	上尾市社会福祉協議会上尾東支部のために
関根 信夫	26,000	上尾市社会福祉協議会平方支部のために
箕の木区	20,000	上尾市社会福祉協議会上平支部のために
松澤 春雄	50,000	上尾市社会福祉協議会大谷支部のために
松澤 春雄	50,000	ピュアスマイルのために
株式会社スパンコア	40,000	こども食堂とまとのために
株式会社スパンコア	20,000	子ども食堂でんでん虫のために
特別養護老人ホーム 暮さの里	14,558	えだまめ子ども食堂のために

善意銀行（寄贈品）	
寄付者	寄贈品
発展途上国に愛の手を！！	額15個
コンサートホール上尾	お菓子中箱2箱
明治神宮崇敬会	洗濯洗剤、詰換用洗剤、台所用洗剤のセット 20セット
内村 操	玄米30kg

ボランティア基金	
寄付者	寄付金(円)
とこや たかはし	2,000
ヘアサロン ヒロ	1,188
池沢理容室	1,259
Hair spot Dear	1,167



## 要保護及び準要保護世帯の児童・生徒遠足費等の援助について

共同募金配分金をもとに、対象となる小学生・中学生に対し援助をしています。  
申請書に必要な事項を記入のうえ、以下のとおり提出してください。



### 〔援助行事等〕

#### ○対象行事 遠足費（宿泊を伴わない事業）

対象世帯：要保護（生活保護を受給している）世帯

援助額：小学生 実費額（ただし上限2,000円）  
中学生 実費額（ただし上限4,000円）

#### ○対象行事 林間（臨海）学校費（宿泊を伴う事業）

対象世帯：準要保護（教育委員会の援助を受けている）世帯

援助額：小・中学生 実費額（ただし上限10,000円）

※申請については当年度の行事1回とさせていただきます。

### 〔申請方法〕

申請書は通学されている小・中学校から対象の世帯の方に行事参加終了後、配布されます。「遠足費等援助費申請書」に必要な事項を記入し、上尾市社会福祉協議会まで直接提出いただくか、右記の郵送先へ郵送してください。

### 〔提出書類〕

- 1) 遠足費等援助申請書
- 2) 振込先の通帳1ページ目のコピー（口座名義等確認）

### 〔申請書締切日〕

令和2年3月16日（月）必着（随時受付）

行事終了後速やかに申請してください。

申請内容につきましては、学校に行事参加状況等の確認をさせていただきます。その後、社会福祉協議会より保護者様あてへの決定通知の郵送及び、指定口座への振込みをさせていただきます。

記入方法等にご不明な点がございましたら、連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ  
郵送先

〒362-0011 上尾市大字平塚724番地  
上尾市社会福祉協議会 地域福祉課 総合相談係  
「遠足費等援助申請書在中」と封筒への記載をお願いします  
TEL 048-773-7155 8:30~17:15 月~金曜日（祝日を除く）

## 使用済切手・書き損じハガキを集めています！

ボランティアグループ「古切手整理グループ」では、古切手やハガキを整理し、深谷市にある「養護盲人ホームひとみ園」へ寄付をしています。

収集のご協力よろしくお願いします。

※切手のまわりを5mm~1cm程度残して、封筒から切り取ってください。封筒からはがす必要はありません

収集場所：ボランティアビューロー（上尾市コミュニティセンター内）  
（火~土 9:30~16:30）  
ボランティアセンター（上尾市総合福祉センター内）  
（月~金 8:30~17:15）

〒362-0075 上尾市柏座4-2-3  
ボランティアビューロー宛に「使用済切手在中」と書いた封筒へ入れてお送り下さい。

郵送の場

## 小中学生作文コンクール

~支え合いの体験を通して感じた思い、今後どう暮らしていきたいか~

埼玉県社協と  
同時応募

作文内容：「ありがとうを感じた」「絆を実感した」「変わろうと思った」「これからは〇〇するようにした」など体験と考えをお書きください。

〈例〉・ボランティアや人助けをしたエピソード

- ・スポーツや趣味の活動を通じた体験
- ・地域における様々な体験を通じた気づき
- ・地域の老人ホーム、障害者施設、保育所等の方との交流 など

応募対象：上尾市内に在学している小学校4年生~中学校3年生

応募作品：小学生：400字詰原稿用紙 2枚以内  
中学生：400字詰原稿用紙 3枚以内  
1行目「題名」2行目「学校名・学年」3行目「氏名」

表彰式：令和2年2月1日（土）「第29回地域福祉を考える集い」において優秀作品の表彰式を行います。

応募方法：所属する小学校または中学校へ提出してください。

締め切り：令和元年9月3日（火）

※締め切りは学校ごとに異なる場合があります。

問い合わせ

地域福祉課 ボランティア係 TEL 048-773-7155  
8:30~17:15 月~金曜日（祝日を除く）

広告



快適環境をクリエイティブする



株式会社 オンロード

〒362-0045 埼玉県上尾市大字向山31番地10 TEL.048-781-2255

広告

住まいの最適住環境への提案



総合建築業

株式会社 本舘工業

〒362-0059 埼玉県上尾市大字平方1814番地1 TEL.048-726-1077